



国内最大級の学生ビジネスプランコンテスト
「第16回キャンパスベンチャーグランプリ全国大会」で
機械システム工学科学部生が最優秀賞の「経済産業大臣賞」を受賞

【概要】

理工学部機械システム工学科4年生 山城 佑太 君が、令和2年2月17日に開催された「キャンパスベンチャーグランプリ：学生ビジネスプランコンテスト」（日刊工業新聞社主催）の第16回全国大会において、最優秀賞にあたる「経済産業大臣賞、ビジネス大賞」を獲得しました。

【本文】

第16回キャンパスベンチャーグランプリ全国大会（日刊工業新聞社主催、内閣府・経済産業省・文部科学省・日本経済団体連合会・日本商工会議所後援）が2020年2月17日、東京都千代田区の霞山会館で開催され、理工学部 機械システム工学科4年生 山城 佑太 君の「座圧軽減装具：フワットの開発と販売」が、最優秀賞である経済産業大臣賞（ビジネス部門大賞）を受賞しました。

「キャンパスベンチャーグランプリ：学生ビジネスプランコンテスト」は、1999年に始まり、現在、全国8地区（北海道、東北、東京、中部、大阪、中国、四国、九州）で開催され、“学生起業家の登竜門”として知られています。

山城 佑太 君は、九州地区の予選に相当する第19回九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテストで、55プランの応募の中から、最優秀賞に相当するグランプリを獲得し、「第16回全国大会」へと駒を進めました。

内閣府や経済産業省、文部科学省等が後援するキャンパスベンチャーグランプリ全国大会では、計700以上のチームが出場した地区大会を勝ち上がった学生12チームが、ビジネスプランを披露しました。山城 佑太 君は、座った状態で腰のつらさを感じる人に対して、3件の特許技術に基づく独自製品である“フワット”を独占的に販売するビジネスプラン「座圧軽減装具：フワットの開発と販売」を提案し、高く評価されました。

山城 佑太 君は、情報部門 中山 功一 准教授とともに、着座時に腰を浮かせて座圧を軽減させる装具である“フワット”の試作開発に取り組み、クラウドファンディングによるフワットの商品化プロジェクトを成功に導きました。その成果を活かして、令和元年8月23日に株式会社 山城機巧を設立し、代表取締役社長に就任しており、同社は「佐賀大学発ベンチャー」の第1号として認定されています。

参考情報：

「フワット～腰を浮かせて座圧軽減～」のウェブサイト <https://fwat.fit/>

「キャンパスベンチャーグランプリ」のページ <https://cvg.nikkan.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

佐賀大学工学部 情報部門 中山 功一

(e-mail:knakayama@is.saga-u.ac.jp)

佐賀大学工学部 機械システム工学科 4年生 山城 佑太